

どうする 日本の 食料・農業

食料・農業・農村基本法の
見直しを考える

What will do you do.
japanese food and agriculture

参加費無料

2023年 **11/25**【土】

時間：13:30～16:30

会場：京都テルサ東館3階A・B会議室
(市営地下鉄「九条駅」下車)

講演1 「新食料・農業・農村基本法」への農民連の提言

真嶋良孝 (農民運動全国連合会・政策委員長)

講演2 アグロエコロジーと世界の流れ (仮題)

久野秀二 (京都大学大学院教授)

フロア発言・意見交換 消費者・生産者からも

【主催】京都食健連 (農林業と食料・健康を守る京都連絡会)

農業・農協問題研究所京都府支部 Tel: 075-642-0931

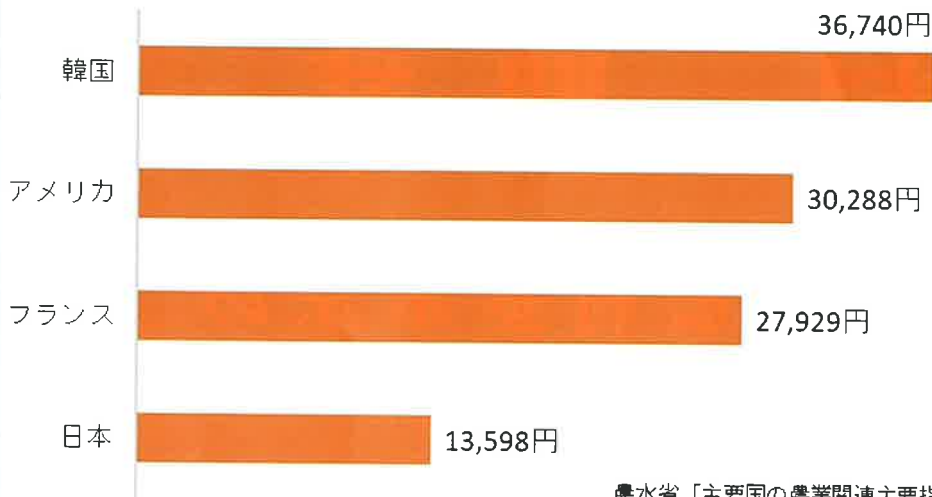
もはやいくらでも
輸入できる時代では
ないのに...

岸田政権が狙うのは、
有事を想定した
危険な食料安全保障！

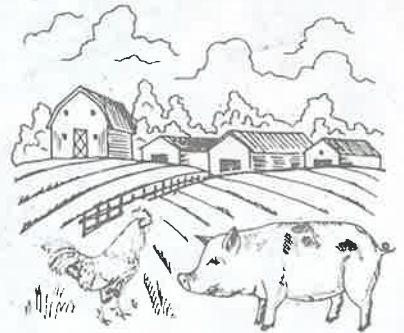
日本のコメより高い
アメリカからのMA米！

(一注)

注：MA米…ミニマム・アクセス米の略。日本政府が海外から最低限輸入しなければならないとしている米の事

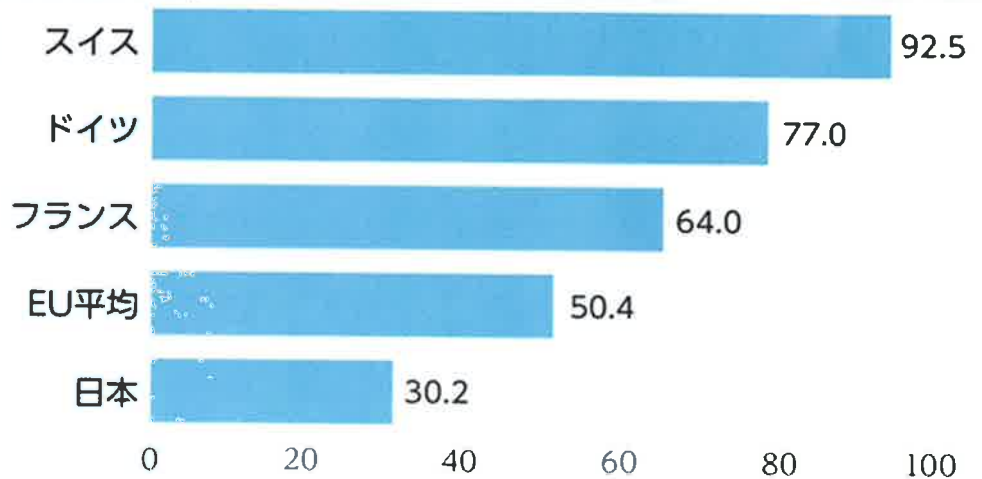


国民1人あたりの
農業予算 (2019)



農水省「主要国の農業関連主要指標」

農業所得に占める
直接支払い
(補助金)の割合 (%)



農水省委託調査「主要国の直接支払制度」(18年3月)、平澤明彦報告
日本は鈴木宣弘「日本の食と農が危ない」(21年1月)から。いずれも2016年。

	2020年	2021年
農業粗収益 千円 ①	3450	3503
農業経営費 千円 ②	3271	3493
農業所得 千円 ③	179	10
自家農業労働時間 ④	987	1005
時間あたり農業所得 円 ③÷④	181	10

農水省「営農類型別農業経営統計」

水田作経営の収支

